

## 第2章 城陽市の環境の現況



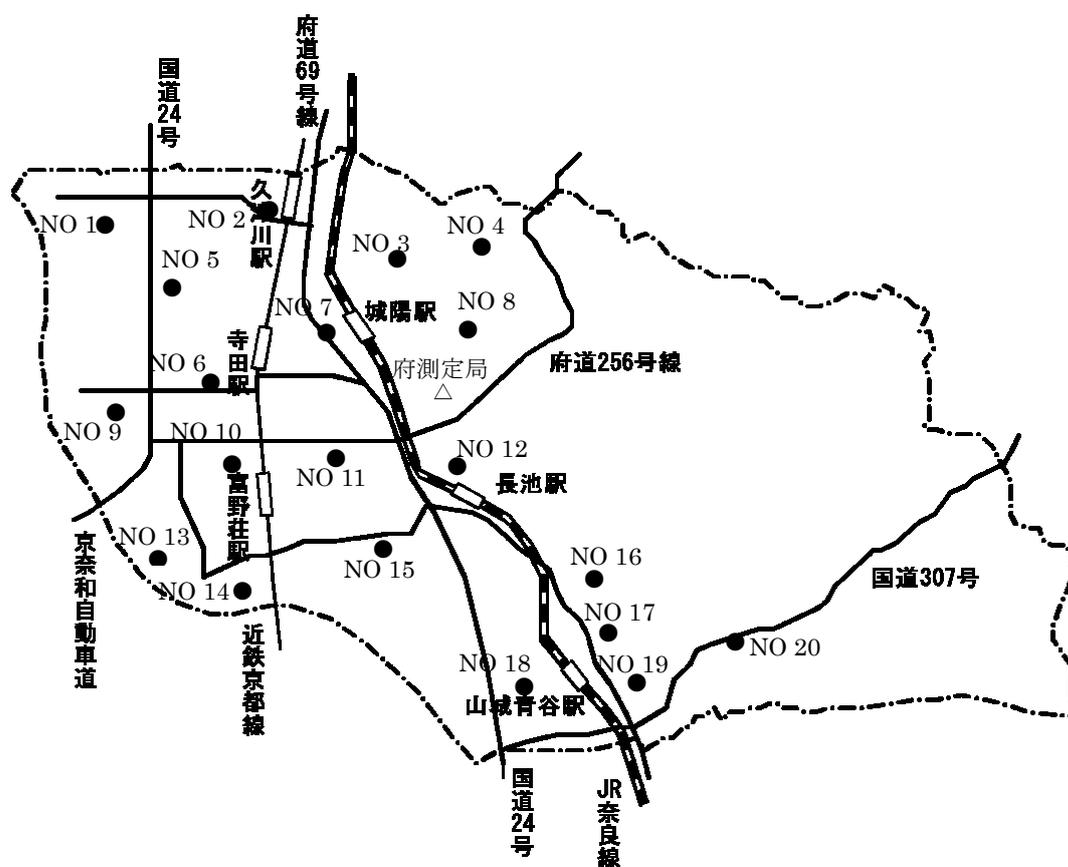
# 1. 大気汚染

## 1) 概要

本市における大気の状態は、京都府が城陽市寺田宮ノ平（平成11年度までは寺田林ノ口）に設置した城陽測定局で二酸化窒素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント等の大気汚染物質及び風向、風速等の気象要素などの測定を実施しており、その結果により把握しています。

また、市内4ヶ所において市独自で実施していた大気環境測定は、平成18年度から簡易測定により市内20ヶ所に拡大し実施しています。

■大気環境測定位置図



## 2) 京都府による測定状況

### (1) 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>)

窒素酸化物については、工場等固定発生源に対する数回の規制の強化や、自動車に対する車種別年次規制が行われています。

本市においては、経年変化は減少傾向であり、環境基準を達成しています。

### (2) 浮遊粒子状物質 (SPM)

浮遊粒子状物質について城陽局では、環境基準を達成しています。

### (3)光化学オキシダント(Ox)

光化学オキシダントの環境濃度は、気象条件に左右されるという要因があるため、年により高濃度の発現頻度に増減があります。光化学スモッグについては、京都府大気汚染緊急時対策実施要領にもとづき体制をとっていますが、平成26年度は、乙訓地域で計1日間の注意報発令がありました。

### (4)一酸化炭素(CO)

一酸化炭素については城陽局で測定していませんが、自動車排出ガス規制が、昭和41年度から実施され、その後も逐次強化されたため、京都府全体として年平均は低い値で推移し、全測定局で環境基準を達成しています。

### (5)二酸化硫黄(SO<sub>2</sub>)

二酸化硫黄は平成17年度から城陽局では測定していませんが、京都府下において工場等の固定発生源に対する規制強化や行政指導により低硫黄燃料の使用や、脱硫黄装置の設置が進められてきたことや、京都市ほか京都府南部6市2町に総量規制が導入されてきたこと等により京都府全体として年平均は低い値で推移し、全測定局で環境基準を達成しています。

### (6)微小粒子状物質(PM2.5)

PM2.5については、城陽局において測定が行われています。京都府では、平成25年2月28日より、日平均値が1立方メートルあたり70マイクログラム(国の暫定指針)を超えると予想される場合に注意報の発出を行うこととされています。平成26年度については、京都府下においてPM2.5注意報が発出された日はありません。

(資料編2-2「大気汚染環境基準達成状況」、2-3「二酸化硫黄測定結果」、2-4「浮遊粒子状物質測定結果」、2-5「光化学オキシダント測定結果」、2-6「二酸化窒素測定結果」、2-7「微小粒子状物質測定結果」を参照)

## 3) 城陽市による測定状況

### (1) 調査概要

この調査は市内の大気環境の測定を行い、大気の現況を把握することを目的に、平成3年度から市独自で、市内4ヶ所において春・夏・秋・冬の1週間、JIS規格に基づき二酸化窒素と一酸化炭素を、平成5年度からは浮遊粒子状物質を追加し測定してきました。平成18年度からは、市内全域の状況を把握するため、簡易測定に切り替え20ヶ所に拡大して実施しています。(大気環境測定位置図参照)JIS規格に基づく測定は国道24号に面する城陽市消防本部で継続して測定しています。平成26年度の結果は全地点ともすべて環境基準を達成していました。

### (2) 調査場所

No.1～No.20地点 ……簡易測定(PTIO方式)

No.11地点(城陽市消防本部)…JIS規格に基づく測定

(No.7地点:平成14年度～平成17年度の間は寺田交番)

(3) 調査期日

夏季(6月) 秋季(9月) 冬季(12月) 春季(3月) 各季7日間

(4) 調査項目

- 大気質
  - ・二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)
  - ・一酸化炭素(CO)→(城陽市消防本部のみ)
  - ・浮遊粒子状物質(SPM)→(城陽市消防本部のみ)
- 気象
  - ・風向、風速、温度、湿度(城陽市消防本部のみ)

■大気環境測定の推移

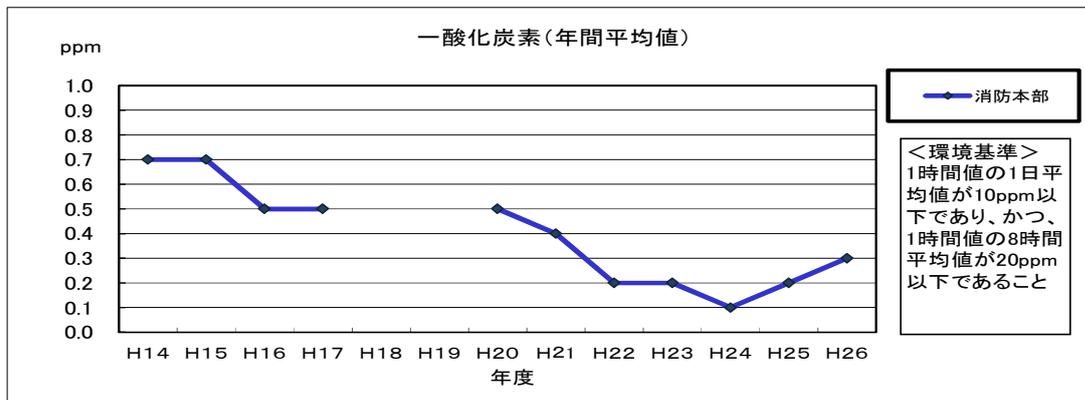
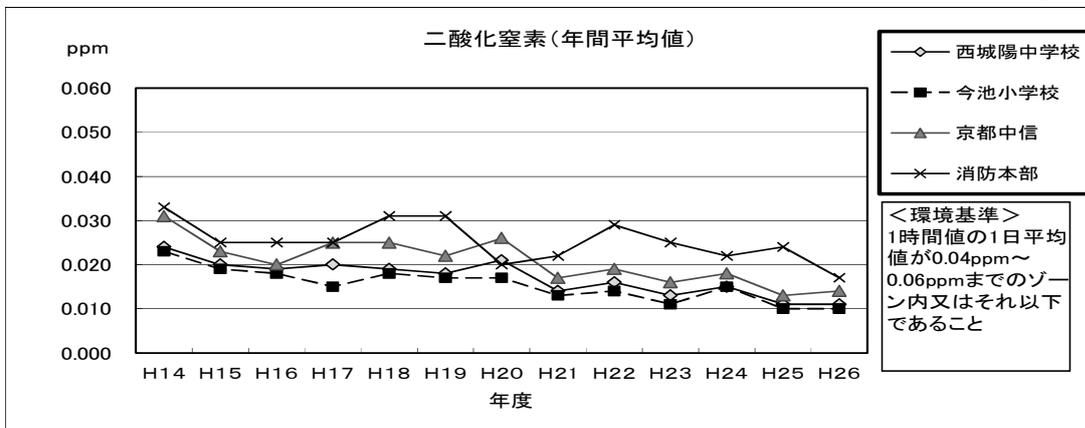
No.5:西城陽中学校

No.10:今池小学校

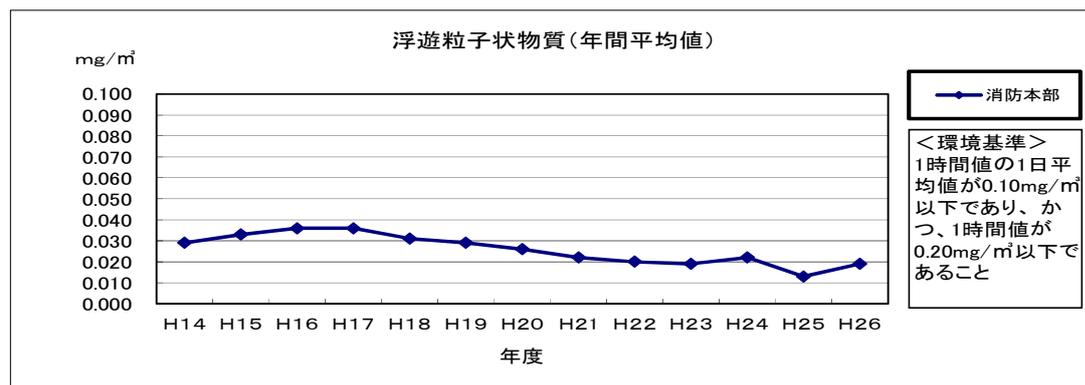
No.7:京都中央信用金庫

No.11:城陽市消防本部

(資料編2-10「大気質調査結果」を参照)

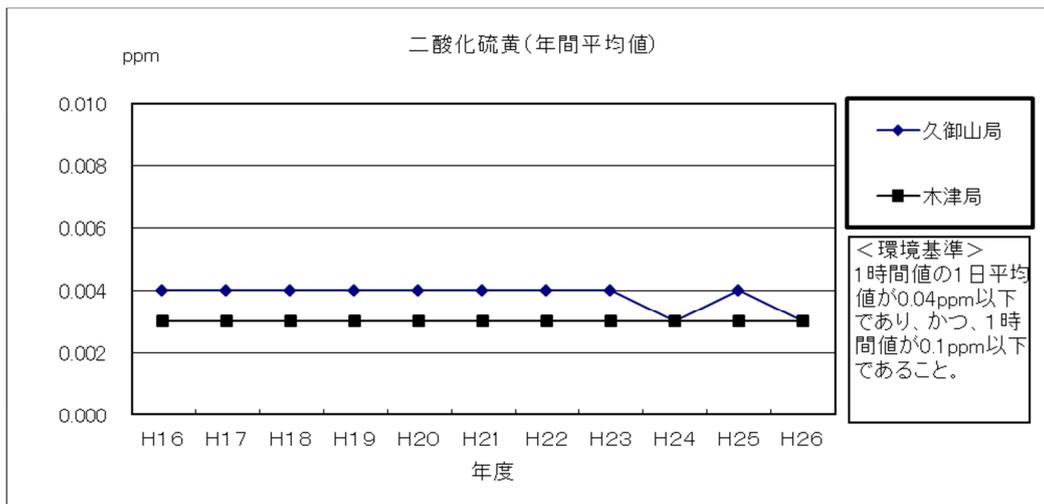


※平成18年度、平成19年度は測定なし。

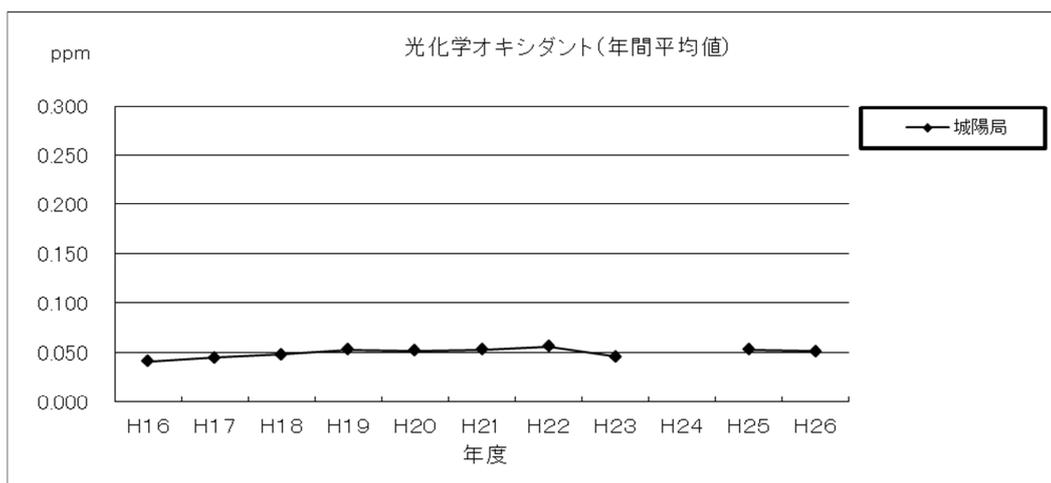


■京都府における大気環境測定の推移

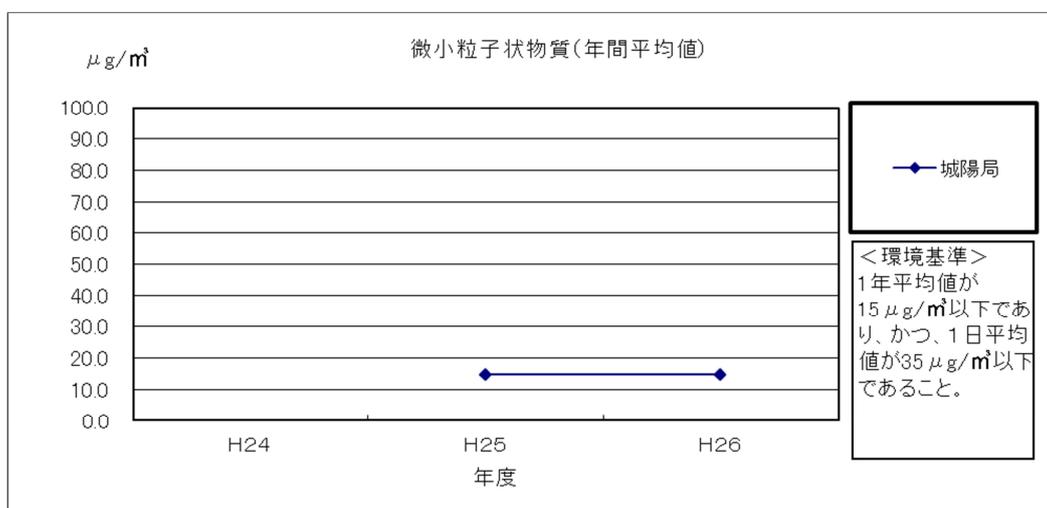
(資料編 2-3 「二酸化硫黄測定結果」、2-5 「光化学オキシダント測定結果を参照)



注)城陽局では、二酸化硫黄の測定を実施していないため、近隣分を掲載。



(注)平成24年度に城陽局では、光化学オキシダントの測定を実施していません。



(注)平成24年度に城陽局では、微小粒子状物質の測定を実施していません。

## 2. 水質汚濁

### 1) 概要

城陽市では、河川の汚濁状況を把握し、良好で快適な水環境の保全に資することを目的として毎年水質測定を実施しています。平成26年度においても、市内主要8河川、16地点(平成17年度までは7河川14地点)の水質測定を実施しました。

事業場については、6事業場の排水測定を実施しました。

### 2) 河川の水質測定

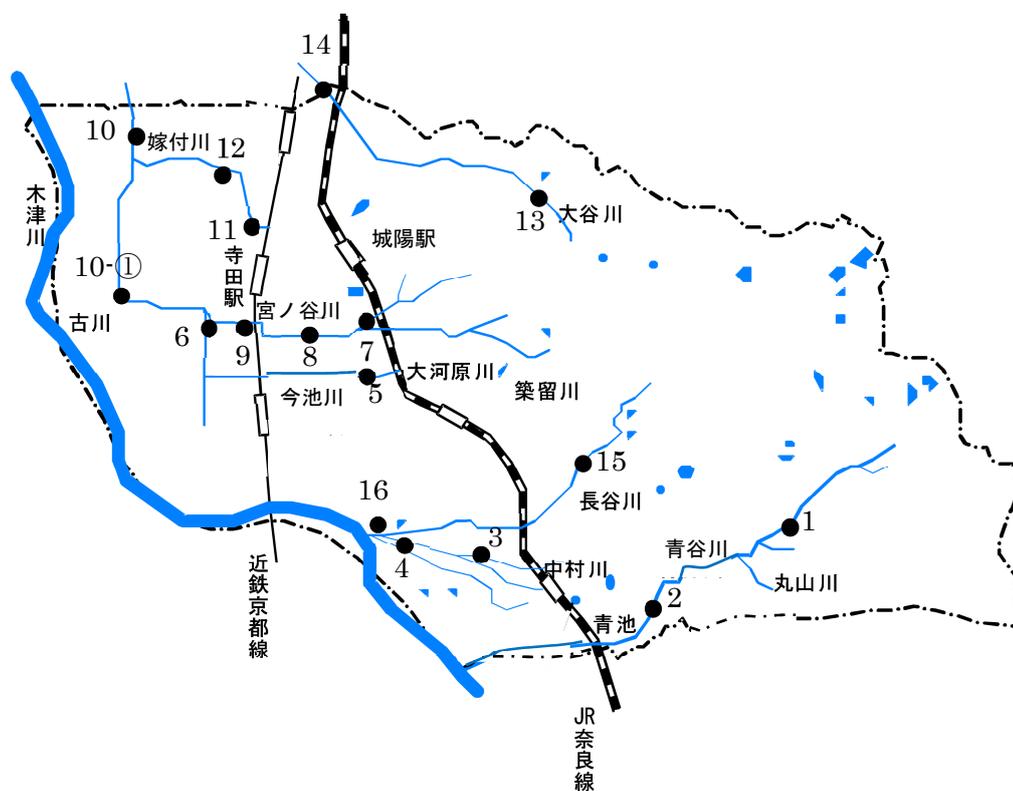
#### ■河川水質測定箇所及び測定項目

測定河川名	青谷川、中村川、今池川、宮ノ谷川、古川、嫁付川、大谷川、長谷川の上流・下流地点
測定項目	生活環境の保全に関する項目(pH、BOD、SS等)5項目
	人の健康の保護に関する項目(カドミウム、シアン、鉛等)27項目
	その他の項目(銅、亜鉛、鉄、マンガン等)12項目

本市の河川は法や条例による事業場排水に対する規制の強化と、下水道の普及による家庭雑排水を中心とした生活系排水の減少により、水質は改善の傾向にあります。

(資料編2-11「公共用水域水質測定結果表」、2-12「水質汚濁に係る環境基準」、2-13「市内8河川水質(BOD値)の経年変化」、2-14「生活環境の保全に関する環境基準」を参照)

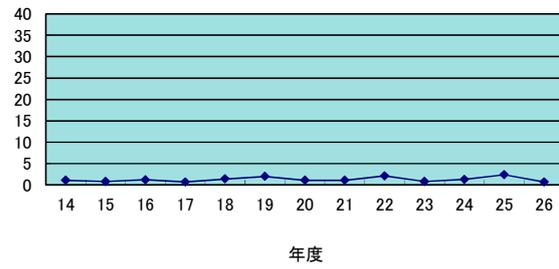
#### ■河川水質測定位置図



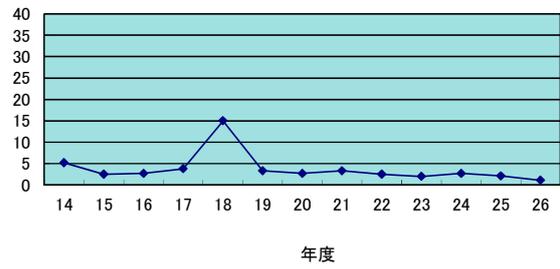
※平成26年度については、地点10は河川工事のため年度途中で10-①に変更し、測定しています。

## ■BOD測定の推移

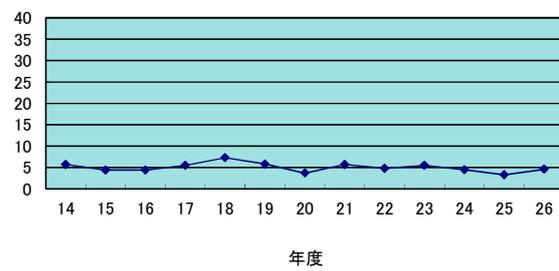
1 青谷川上流 (mg/L)



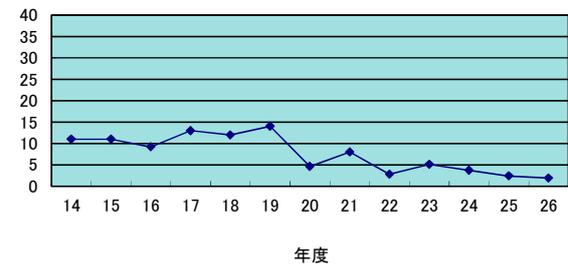
2 青谷川下流 (mg/L)



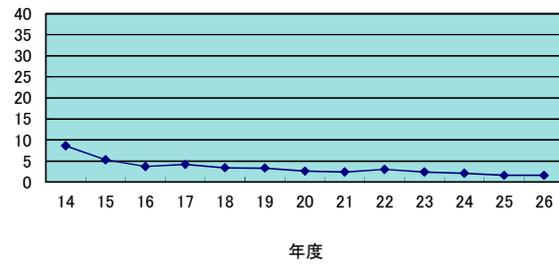
3 中村川上流 (mg/L)



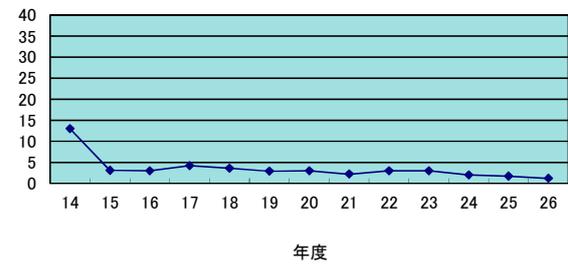
4 中村川下流 (mg/L)



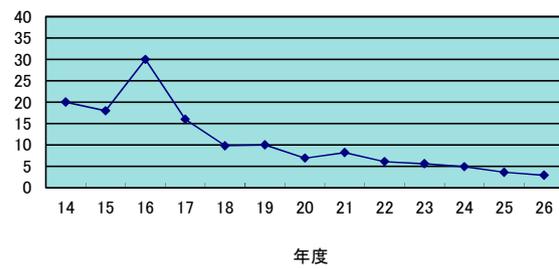
5 今池川上流 (mg/L)



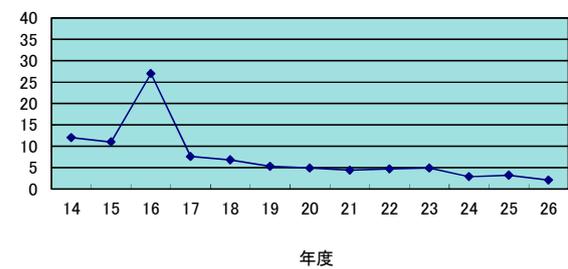
6 今池川下流 (mg/L)



7 宮ノ谷川上流 (mg/L)

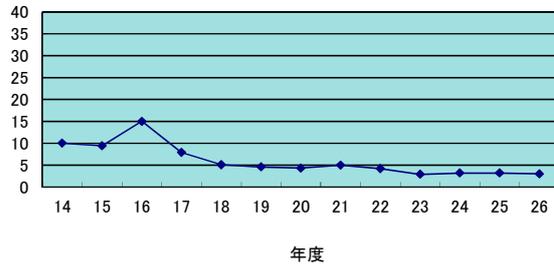


8 宮ノ谷川下流 (mg/L)



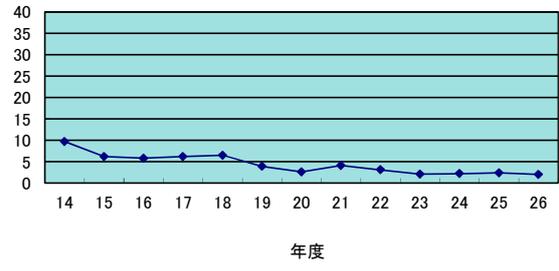
(mg/L)

9 古川上流



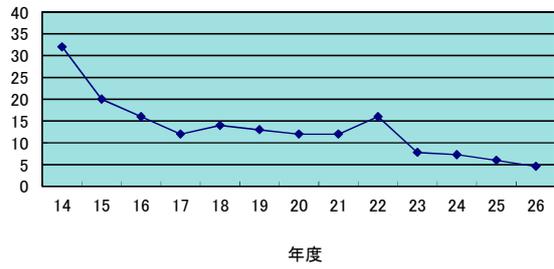
(mg/L)

10 古川下流



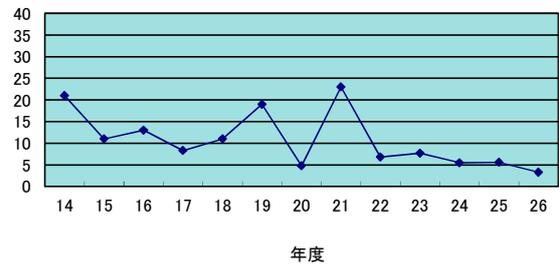
(mg/L)

11 嫁付川上流



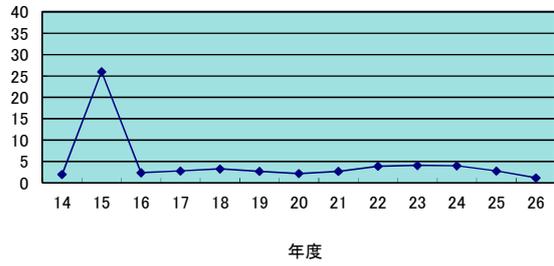
(mg/L)

12 嫁付川下流



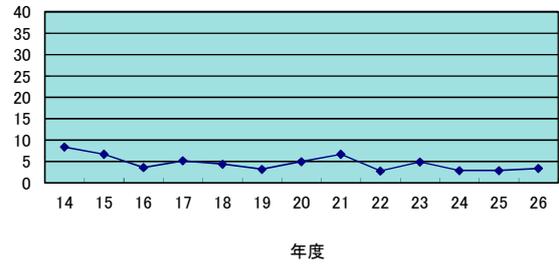
(mg/L)

13 大谷川上流



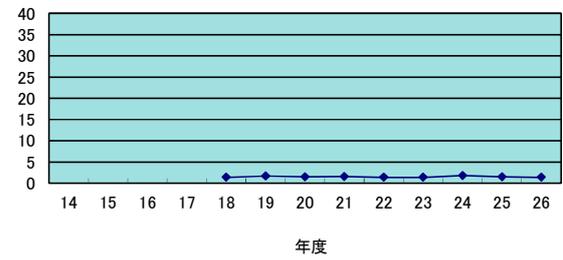
(mg/L)

14 大谷川下流



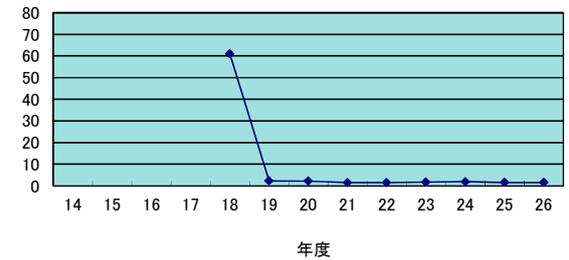
(mg/L)

15 長谷川上流



(mg/L)

16 長谷川下流



※長谷川の上・下流はH18年度から測定

### 3) 事業場の排水測定

公共水域へ排水している市内事業場の排水の水質を年1回測定しています。平成26年度において、食品工業・繊維工業等の事業場排水4ヶ所の測定をしました。結果は、各事業場とも排水基準未満でした。

さらに、平成元年度に市内の2ゴルフ場と使用する農薬に関する協定を結び、周辺の環境の保全を図っています。併せて、排水の水質測定を実施しています。結果は、各ゴルフ場とも暫定基準未満でした。

#### 事業場排水の水質測定実施状況

事業場数	6事業場(2ゴルフ場含む)
測定項目	pH、BOD、COD、SS、n-H、全窒素、全リン他

## 3. 地下水

### 1) 概要

平成元年9月水質汚濁防止法の一部改正により、有害物質の地下浸透を規制するため、都道府県知事による水質監視が義務付けられました。これにより、京都府では地下水の水質測定が行われていますが、本市においても平成3年度から独自に水質測定を実施しています。

### 2) 地下水の水質測定

市では、市内14ヶ所(H17年度までは6ヶ所)の民間井戸等で独自に調査を実施しており、平成26年度の調査結果は、全14箇所中13箇所地下水に係る全ての環境基準を満たしていましたが、1箇所で環境基準を超える硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素が検出されたことから、経過を観察しています。

また、水道取水井の原水調査については上下水道部で実施しており、いずれの浄水場においても水道法による水質基準を満たしていました。

#### ■平成26年度実施状況

測定箇所	14(久世、平川、寺田、水主、富野、長池、観音堂、枇杷庄、中、奈島、市辺)の民間等の井戸
測定項目	カドミウム、シアン、鉛など、地下水環境基準項目28項目、pH

(資料編2-15「地下水水質測定結果」、2-16「地下水の環境基準」を参照)

なお、平成19年度には、市内2事業所から環境基準を超える水銀及び砒素が検出されたことを受け、市では、市民の不安解消を図ることを目的として、希望者を対象に、井戸水についての環境基準に基づく水質検査(砒素、水銀)を実施しました。環境基準を超えた井戸については、定期的にモニタリング調査を実施し、経過を観察しています。

### 3) 地下水採取の適正化に関する条例

この条例は、平成9年5月1日に市全体の地下水と水道水源の保全を目的に施行されました。この条例の特徴は、水道水源を中心に半径600mを第1種区域とし、新たな井戸を設置するときに、地下水保全対策委員会で審議するなど特に厳しく規制していることです。また、年に1回、主な許可井戸に採取量報告義務があり、市内全体の地下水の採取量が把握できるようになっています。

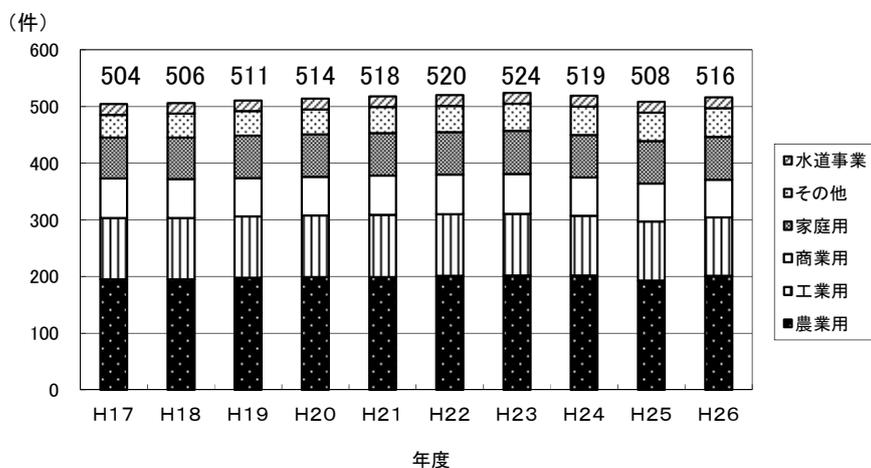
(資料編2-17「城陽市地下水採取の適正化に関する条例」、2-18「地下水取水状況」を参照)

### 4) 地下水の採取件数、採取量

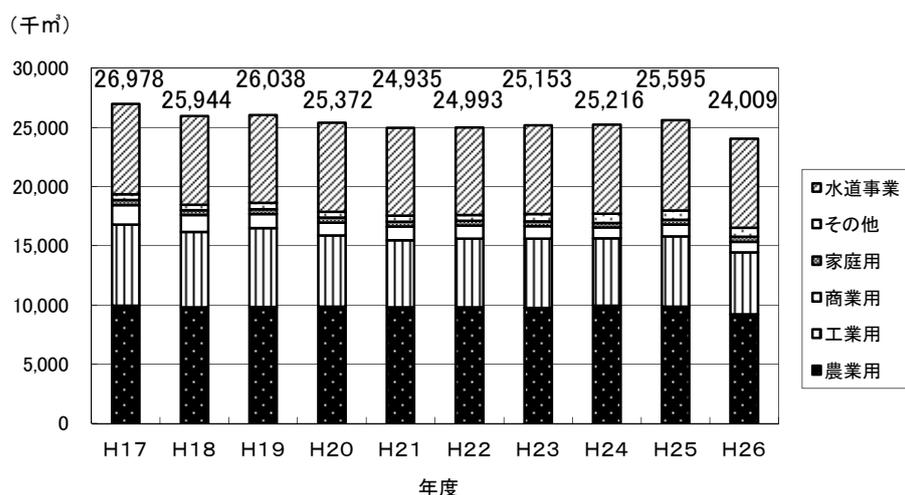
平成26年度末採取件数は516件で、昨年度に比べ8件増加しました。用途別でみた内訳は、農業用201件、工業用103件、商業用67件、家庭用75件、その他51件、水道事業用19件でした。

平成26年度採取量は24,009千 $m^3$ で、前年度に比べ1,586千 $m^3$ 減少しました。用途別でみた内訳は、農業用9,170千 $m^3$ 、工業用5,259千 $m^3$ 、商業用881千 $m^3$ 、家庭用410千 $m^3$ 、その他758千 $m^3$ 、水道事業用7,529千 $m^3$ でした。

#### ■ 利用目的別採取許可件数の推移



#### ■ 利用目的別採取量の推移



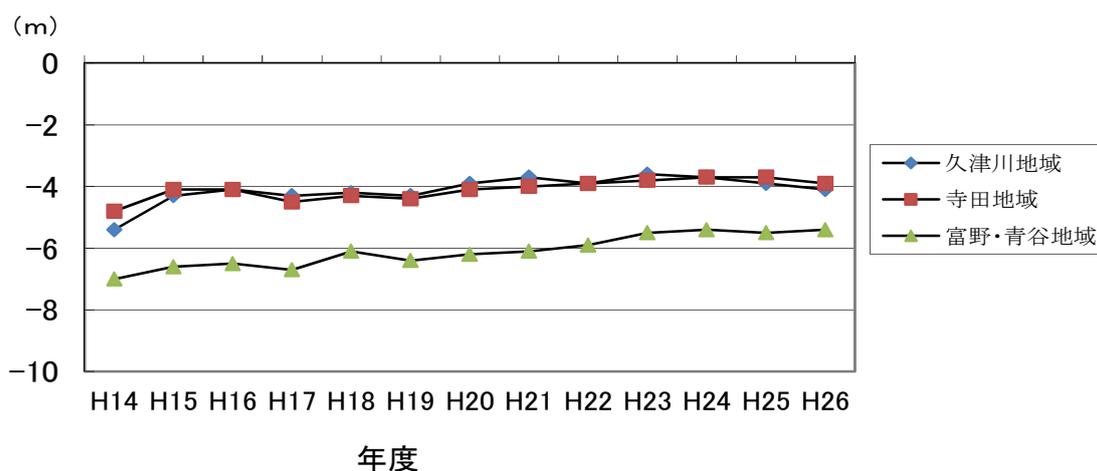
## 5) 地下水の水位

本市の地下水保全の状況を把握するため、浄水場井14本、観測井13本の計27本で月1回、地下水の水位測定を実施しています。測定場所は、浅井戸（不圧（自由）地下水）と深井戸（被圧地下水）に分かれます。地下水の水位は、大きな変化はみられません。

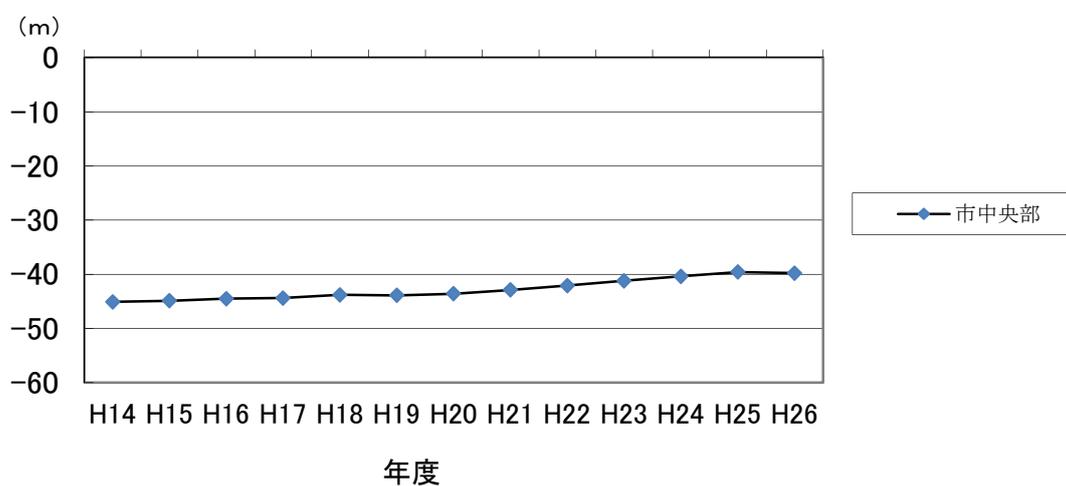
本市のほぼ中央部に位置する深井戸の観測は、市域全体の地下水状況を把握できるものと期待されています。今後も長期的観測井として測定を継続していきます。

(資料編2-19「地下水位状況」を参照)

### ■地下水位の推移(浅井戸)



### ■地下水位の推移(深井戸)



## 6) 地盤沈下

本市の地盤沈下の状況を把握するため、毎年度地盤沈下の測定を実施しています。

測定地点は平川で、現在のところ地盤沈下の傾向は見られません。地下水採取の影響等を把握するため、今後も測定を継続していきます。

## 7) 地盤および地下水環境保全に関する調査

地下水の現状を詳しく把握するため、平成18年度から平成20年度までの3箇年事業として、関西大学との官学協同による地盤および地下水の総合的な調査を実施しました。

この調査は、GIS3Dを用いて地盤及び地下水の総合的な現状把握(帯水層を形成する地盤、地下水の流れ、地下水の流速、性質など)によるデータ解析を行い、市全域の地盤構造や地下水の流れ、流速などを学術的に明らかにするものです。

この調査研究により、市内の地盤モデルを作成することができました。また、地下水の概ねの流れ方向、VOCや重金属類の汚染があった場合の汚染源の広がりについてなどを把握することができました。

今回の調査結果の活用として、地下水汚染シミュレーションの実施や、地下水汚染時における汚染源の拡大方向及び到達距離の予測などが可能となります。これらをふまえてさらに安心・安全な地下水保全に努めていきます。



(城陽市における地盤および地下水環境保全に関する調査報告書)

## 4. 騒音・振動

### 1) 概要

市では、平成12年度から市内全域の一般地域の環境騒音(15ヶ所(定点))及び道路に面する地域の環境騒音(7ヶ所(定点))、道路交通振動(7ヶ所(定点))を測定してきました。

平成24年度に、騒音規制法に基づく自動車騒音常時監視測定(面的評価)が権限移譲されたことに伴い、これまでの測定内容を見直しました。

平成25年度からは、市内全体の騒音・振動状況をより把握するため、一般地域の環境騒音を、市内15ヶ所の定点測定から25ヶ所に増やし、5ヶ所ずつ5年間ローテーションで測定することとしました。

また、道路に面する地域は7ヶ所について毎年点的評価を実施してきましたが、権限移譲により、対象路線(18区間)について、これまでの測定箇所(7地点)に近い評価区間数(6区間)を確保し、3年ローテーション制で実施することとしました。

道路交通振動については、権限移譲に合わせて、実施箇所を7ヶ所から18ヶ所に増やし、3年ローテーション制で実施することとしました。

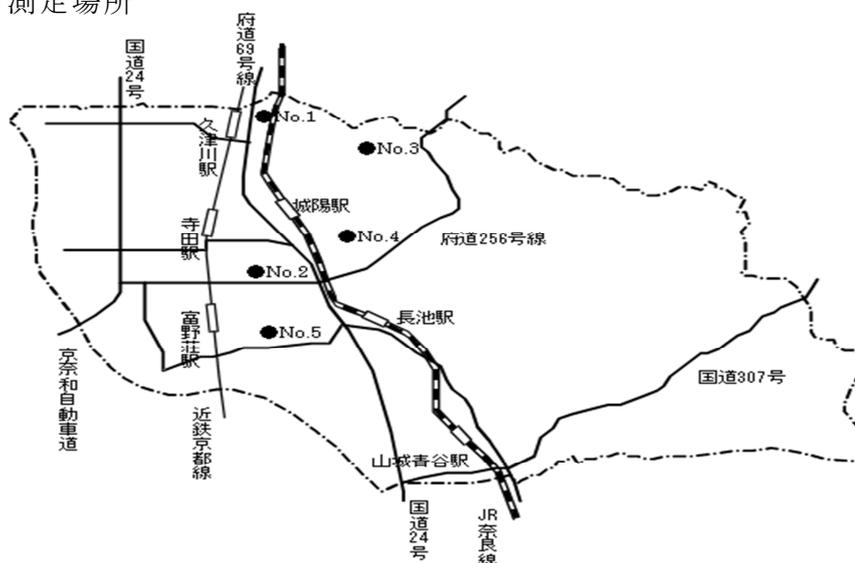
平成26年度の環境基準達成状況等を把握するため、騒音規制法に基づき、本市では環境騒音を一般地域5ヶ所で測定しました。また、道路に面する地域に立地する住居ごとの環境基準達成率(面的評価)を6路線で評価しました。さらに、振動規制法に基づき、この道路に面する地域6か所における道路交通振動を測定しました。

### 2) 環境騒音(一般地域)

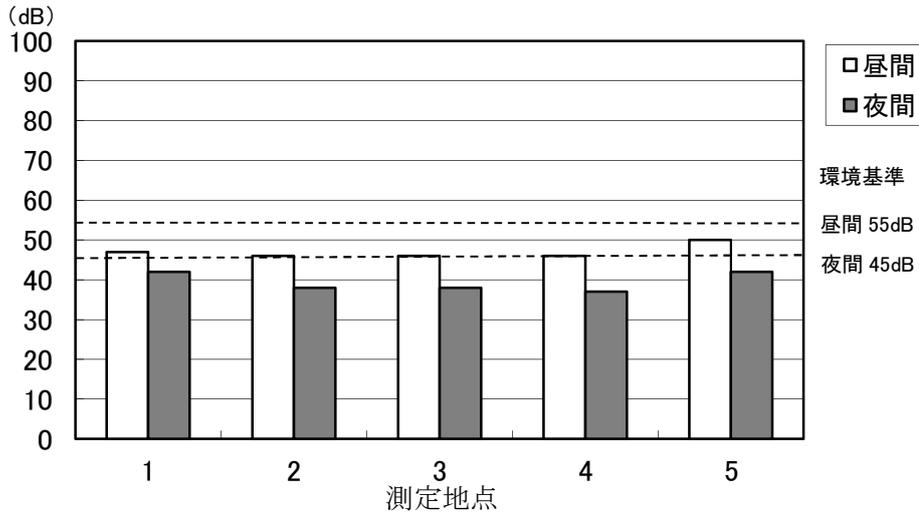
「騒音に係る環境基準の評価マニュアル」(環境庁、平成12年)及び、「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月30日:環境庁告示第64号)に基づき、環境騒音の実態把握と環境基準の達成状況を把握するため、市内5地点において24時間連続測定を行いました。結果は、全調査地点において環境基準を達成していました。

(資料編2-20「一般地域の環境騒音測定結果」を参照)

### ■ 環境騒音(一般地域)測定場所



■環境騒音(一般地域)測定結果

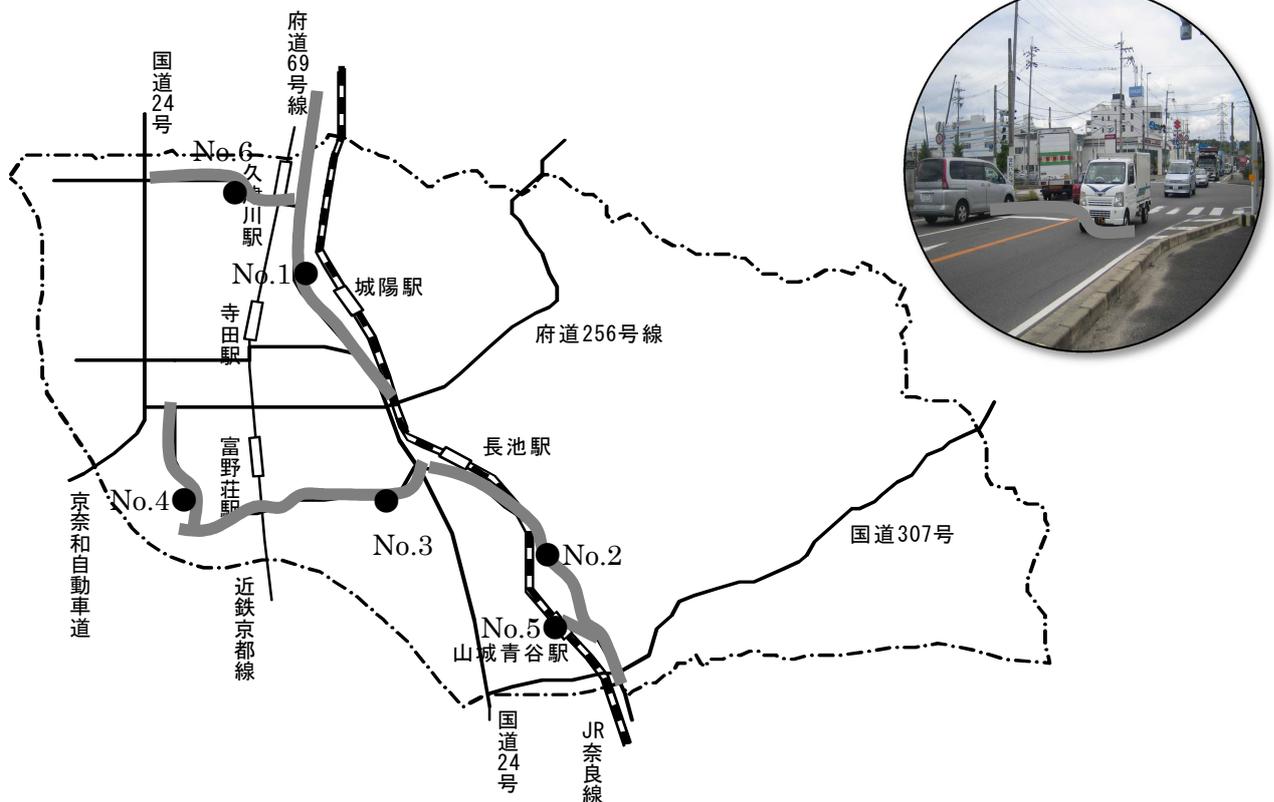


3)自動車騒音(面的評価)及び振動

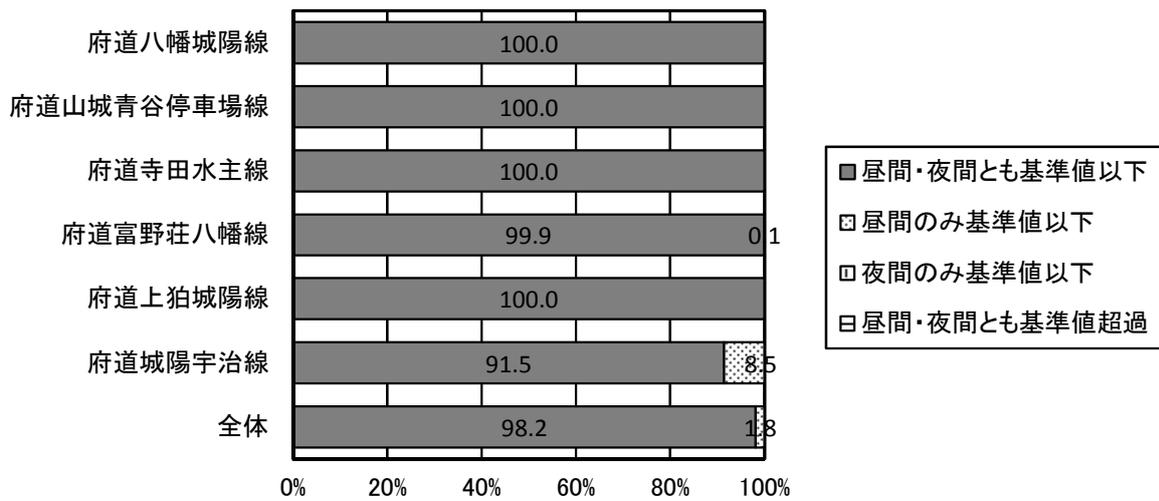
環境基準及び騒音規制法の達成状況を把握するため、平成24年度より市内の主要幹線道路を対象とし、道路に面する地域に立地する住居ごとの環境基準達成率(面的評価)の評価を実施しています。平成26年度は、「府道宇治城陽線」、「府道上狛城陽線」、「府道富野荘八幡線」、「府道寺田水主線」、「府道山城青谷停車場線」、「府道八幡城陽線」で面的評価を行い、その結果、全体では昼間、夜間とも環境基準値以下の住居の割合は98.2%、昼間のみ基準値以下の住居の割合は1.8%、昼間、夜間とも基準値超過の住居の割合は0.0%となりました。

(資料編2-21-(2)「平成26年度評価区間別面的評価結果」を参照)

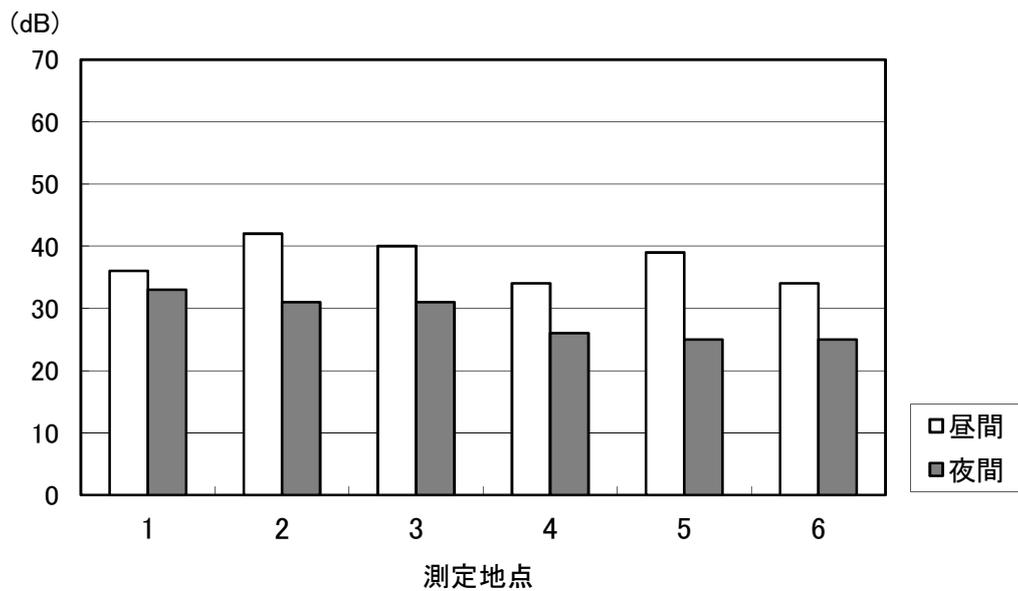
■平成26年度自動車騒音(面的評価)評価区間及び振動測定



■自動車騒音(面的評価)評価結果



■道路交通振動測定結果



<騒音測定風景>

## 5. 悪臭

### 1) 概要

悪臭防止法は、工場その他の事業場における事業活動に伴って発生する悪臭物質の排出を規制することにより、生活環境を保全し、国民の健康の保護に資することを目的としています。そして、不快な臭いの原因となり生活環境をそこなうおそれのある物質が政令により定められています。なお、知事の権限に属する事務のうち、①改善勧告 ②改善命令 ③測定 ④報告書の徴収及び立入検査 の各事務については、市町村の所管です。

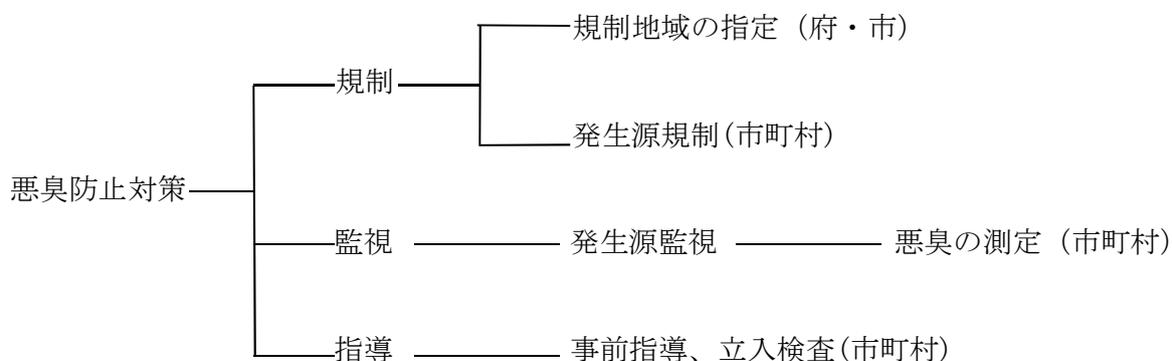
(資料編2-27「悪臭防止法に基づく規制基準」を参照)

#### ■府環境を守り育てる条例に基づく特定施設の設置届出状況

特 定 施 設	事業場数	施設数
飼育、肥料又はにかわの製造の用に供する施設	—	—
豚200頭以上又は鶏1万羽以上の飼育の用に供する飼料調理施設	—	—
鶏1万羽以上のふんの処理の用に供する乾燥施設	1	2
計	1	2

(平成27年3月末現在)

### 2) 悪臭防止法による防止対策の体系



### 3) 事業場の排ガス測定

悪臭排ガスの測定は、おもに悪臭苦情があった場合に実施しています。平成26年度において、事業場1ヶ所の測定をしました。測定は、事業場が使用している薬品のうち規制基準に係る項目等について実施し、結果は規制基準未満でした。

#### 事業場排ガスの測定実施状況

事業場数	1事業場
測定項目	トルエン、酢酸エチル、メタノール、フェノール、ホルムアルデヒド

## 6. ダイオキシン類

ダイオキシン類は、有害物質の中でも特に毒性が強く人への健康影響が社会問題になり、平成11年7月16日「ダイオキシン類対策特別措置法」が公布されました。本法令により、ダイオキシン類は都道府県の所管となっています。

平成26年度京都府測定状況によると、大気における一般環境15地点、水質における公共用水域48地点の水質・公共用水域20地点の底質・19地点の地下水、土壌の20地点での調査では、いずれの地点においても環境基準を下回っていました。また、本市には法に基づいた特定施設が5事業所ありますが、いずれも排出基準に適合していました。

(資料編2-28「ダイオキシン類等の調査結果」を参照)

## 7. 除草

### 1) 概要

市内のあき地の適切な管理を図り、良好な生活環境を保持するため、「城陽市あき地の雑草等の除去に関する条例」が昭和58年4月1日に施行されました。この条例に基づき、市街化区域内のあき地に対する除草指導を実施しています。

(資料編2-29「城陽市あき地の雑草等の除去に関する条例」、  
2-30「除草指導状況」を参照)

### ■ 除草指導状況(抜粋)

平成26年度除草対象面積(前期・後期の合計)				93,498㎡
処理分	前期指導	自己処理	97筆	40,041㎡
		委託処理	32筆	6,723㎡
	後期指導	自己処理	122筆	45,416㎡
		委託処理	8筆	1,318㎡

平成26年度の前期処理率は98.8%、後期処理率は98.3%でした。

## 8. 公害苦情

### 1) 概要

本市では住宅都市として推移してきたため、事業所や工場はそれほど多くはありません。経済センサス-活動調査(平成24年2月1日)によると事業所総数は2,491ヶ所であり、工場は127工場となっています。

これらの事業場からの公害を予防し、また防止するため、平成11年度に環境監視員を設置しました。平成18年度からは2名体制とし、土・日も含めた常時パトロールを実施、また公害が発生した場合は調査・測定等を実施し防止のための改善等を指導しています。

### 2) 公害苦情の状況

#### (1) 種類別にみた公害苦情

平成26年度の公害苦情受理件数を種類別に見ると、大気汚染が21件、水質汚濁が6件、騒音が13件、振動が2件、悪臭が4件、その他(不法投棄を含む)が10件で、全体として56件でした(野焼きは大気あるいは悪臭に含まれる)。

#### (2) 用途地域別にみた公害苦情

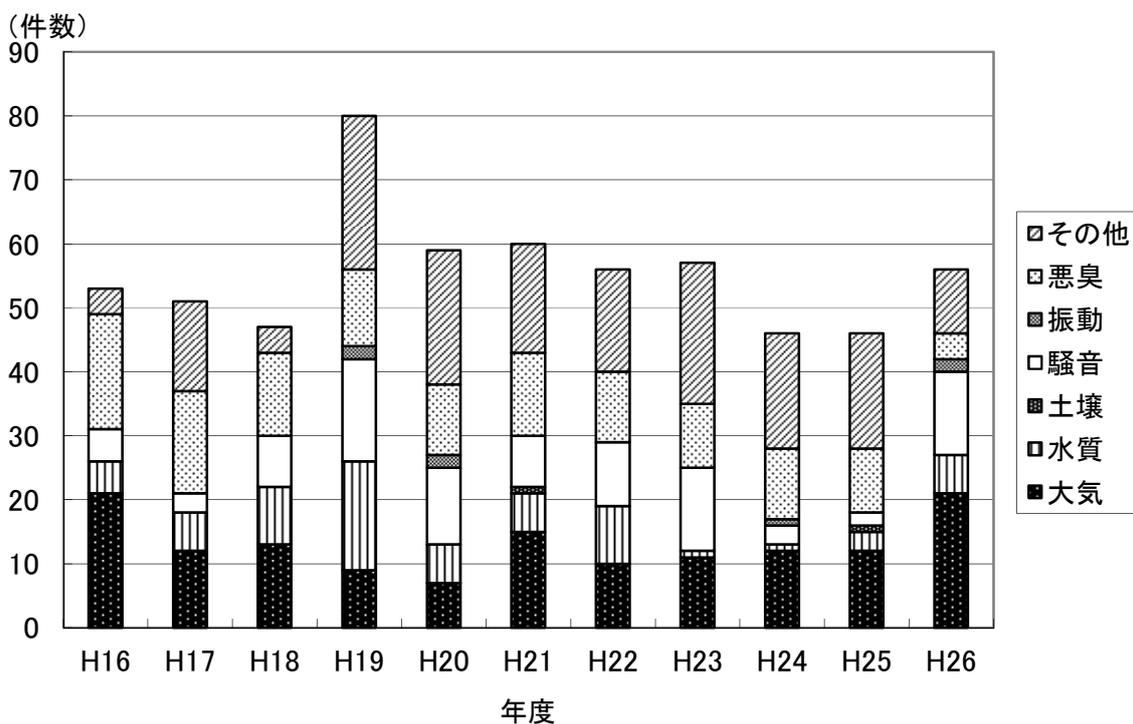
平成26年度の公害受理件数を都市計画区域別に見ると、住居系が33件、工業系が1件、その他が22件でした。

#### (3) 公害苦情の処理件数

平成26年度の処理件数は、56件中56件で、処理率は100%でした。

(資料編2-31「公害別の苦情受理件数及び処理件数」、資料編2-32「用途地域別苦情発生件数」を参照)

■ 公害苦情件数の推移



## 9. 廃棄物・リサイクル

### 1) 概要

大量生産・大量消費・大量廃棄による廃棄物公害に歯止めをかけ、持続的社會を形成するため、国では平成12年6月に「循環型社會形成推進基本法」を公布しました。本市も一般廃棄物の減量等に関する事項を審議するため、廃棄物減量等推進審議会(委員は市民・事業者・学識経験を有する者10人以内で構成)を設置し、減量やリサイクルに取り組んでいます。

また、平成25年4月1日から、古紙等を資源とする適正なごみの排出による減量、区分の異なるごみの混入の減少による分別の徹底などをより進めるため、ごみ袋の透明・白色半透明袋での回収を実施しています。

(資料編2-33「城陽市廃棄物減量等推進審議会条例」を参照)

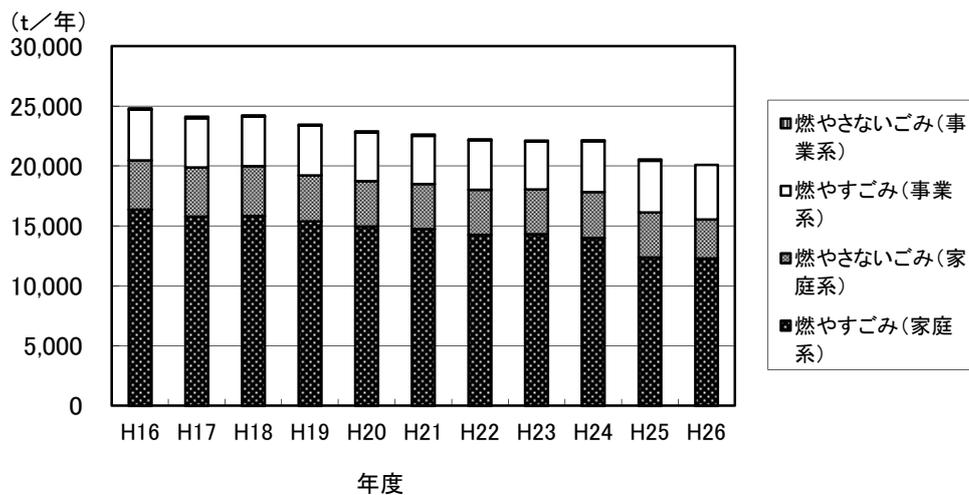
### 2) ごみ処理量の状況

ごみ処理量は大きく家庭系と事業系に分けられ、また燃やすごみ・燃やさないごみ・資源ごみに分けられます。ごみの処理量は、家庭系及び事業系ともに平成19年度から減少傾向にあります。

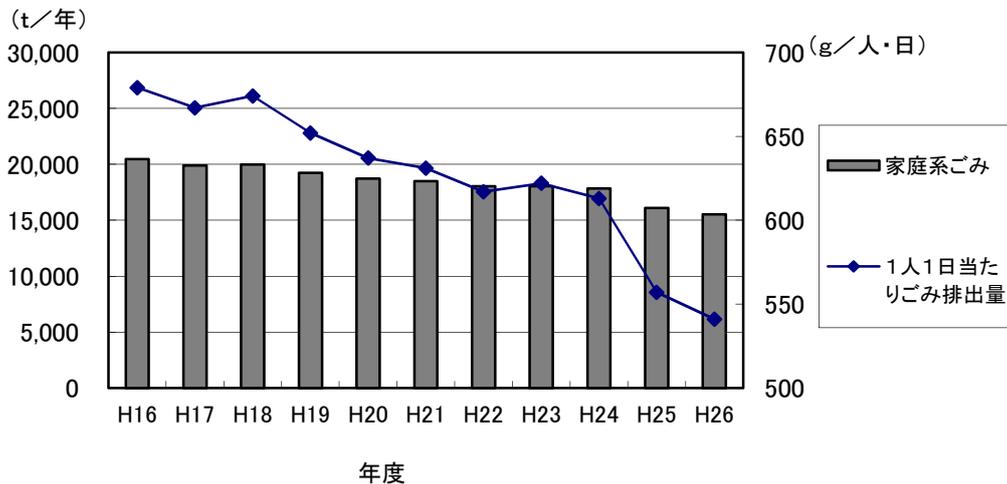
また、平成26年度の家庭系1人1日当たりごみ排出量は541gでした。

(資料編2-34「ごみの処理量と資源化率」を参照)

#### ■ごみ処理量の推移



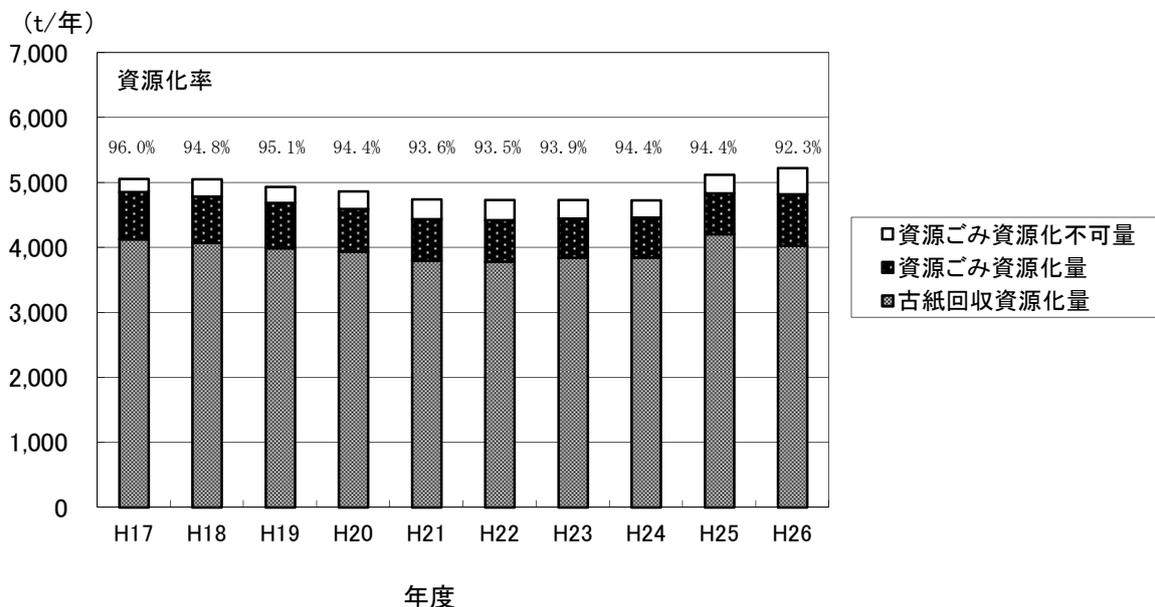
#### ■家庭系1人1日当たりごみ排出量の推移



### 3) 資源ごみの状況

資源ごみは、分別収集により回収されるペットボトル、空き缶、空きビン等のことです。また、「古新聞、古雑誌、ダンボール、古着」の集団回収をされている自治会・子ども会などに対し、1kg当たり5円と1団体当たり年間2,000円の補助金を交付する資源再生利用補助金制度を実施しています。

#### ■ 資源ごみの推移

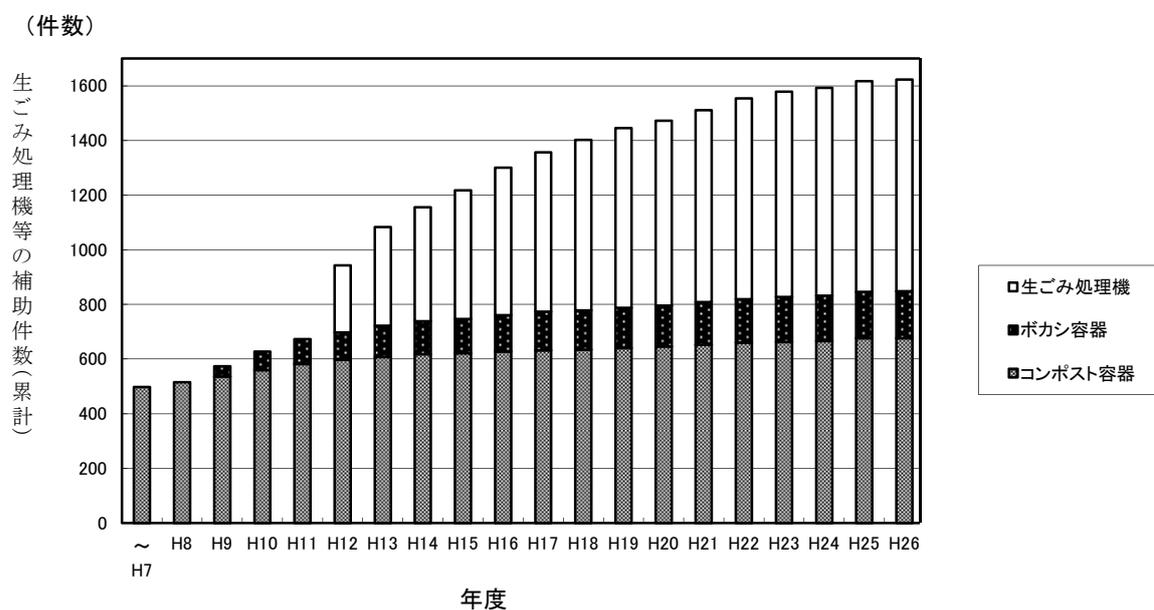


### 4) 生ごみ処理機等購入費補助の状況

生ごみ処理機等購入費補助制度は、コンポスト容器、ボカシ容器、生ごみ処理機を購入するときに購入代金の2分の1相当額(処理機は2万円、容器は4千円が上限)を補助するものです。この補助は、家庭から排出される生ごみをリサイクルすることによって有効利用し、ごみ減量を推進するものです。平成26年度末現在の補助件数は、1,623件(累計)です。

(資料編2-36「生ごみ処理機等購入費補助の状況」を参照)

#### ■ 生ごみ処理機等購入費補助件数の推移



## 5) 不法投棄の状況

不法投棄は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により禁止されています。しかし、家電リサイクル法や建設リサイクル法などに伴うごみの有料化等により、家電製品等の不法投棄が増加しています。このため、本市では不法投棄多発箇所やごみステーション周辺等、山砂利採取跡地等を中心に全市的にパトロールを実施しています。また、不法投棄防止看板の設置、シールによる適正な排出の推進、広報等による啓発など、不法投棄防止対策も実施しています。

## 6) 飼い犬のふん害の防止に関する条例

ふんのない美しいまちをともにつくっていくため、「城陽市飼い犬のふん害の防止に関する条例」を平成17年4月1日に公布しました。飼い主の遵守事項として「飼い犬を移動させるときは、ふんを処理する用具を携帯しなければならない。」ことと、「ふんをしたときは持ち帰らなければならない。」ことを規定しました。道路や農道・河川・公園など公共の場所に飼い犬のふんを放置してはいけません。また、飼い犬のふん害の防止を図り、地域の環境美化を促進するため、広報や看板等による啓発・パトロールも実施しています。平成26年度はパトロールを98回実施し、5件の指導を行いました。

更に、犬のふん害のないきれいな公共空間の創造には、行政と市民が協働して市民意識の向上を図ることが重要であることから、平成19年12月に「城陽市犬のふん害防止ボランティア推進事業実施要綱」を定め、取り組みを実施しています。

(資料編2－37「城陽市飼い犬のふん害の防止に関する条例」を参照)



< 飼い犬のふん害防止看板 >

## 10. 動植物調査

### 1) 概要

城陽市内に生息・生育する動植物とそれを取りまく地形、地質等の自然環境を把握するため、平成10年度から平成12年度の3ヶ年で自然性の高い地域を中心に本調査(現地調査及び生息環境調査)、親しみやすい生きものの基礎調査を行い、将来的な保全や自然を生かした施策や市民による自己啓発の手がかりとなるような資料として、「動植物環境調査報告書」及びその概要版を作成しました。報告書は市立図書館などで閲覧ができます。

### 2) 調査結果

調査は、主に木津川周辺(約424ha)、青谷川左岸森林周辺(約365ha)、鴻ノ巣山周辺(約30ha)で行い、総調査面積は約819haでした。調査結果は下表どおりで、その中で貴重種は、植物群落が6群集18群落、植物種が13科16種、動物種が哺乳類5種・鳥類10種・両生類4種・魚類1種・昆虫類9種計29種でした。

#### ■城陽市動植物環境調査結果総括表

表1 植生調査結果

項目	植生区分
現存植生	9群集 39 群落

表2 植物相調査結果

分類			科数	種数
シダ植物			20	82
種子植物	裸子植物		6	11
	被子植物	双子葉植物	64	330
		離弁花類	28	196
	単子葉植物		18	216
植物相総計			136	835

表3 動物相調査結果

分類	目数	科数	種数
哺乳類	5	8	12
鳥類	13	30	98
は虫類	2	6	9
両生類	2	4	11
魚類	5	10	28
水生生物(昆虫類以外)	12	21	29
昆虫類	20	239	1,098
動物相総計	59	318	1,285

動植物相 総計	2,120 種
---------	---------

## 11. 緑化

### 1) 概要

平成19年3月に策定した第3次城陽市総合計画、平成25年4月に策定した城陽市緑の基本計画に基づき、グリーンカーテン、花いっぱい運動、結婚・誕生記念樹配布等、市民・市民団体・事業者との協働の取り組みにより、緑地の適正な保全および緑化の推進を図っています。

### 2) 名木・古木

名木・古木は、日常的に緑と親しみ、緑の大切さを実感する一つの象徴として、市内に生育する古い木、大きい木、形のよい木、珍しい木、いわれのある木等で地域の緑化のシンボルとなる樹木を認定したものです。平成13年8月に、36本を認定し、「城陽市名木・古木」として保全されており、現在は36本となっています。

(資料編2-38「城陽市の名木・古木」を参照)

### 3) 公園の状況

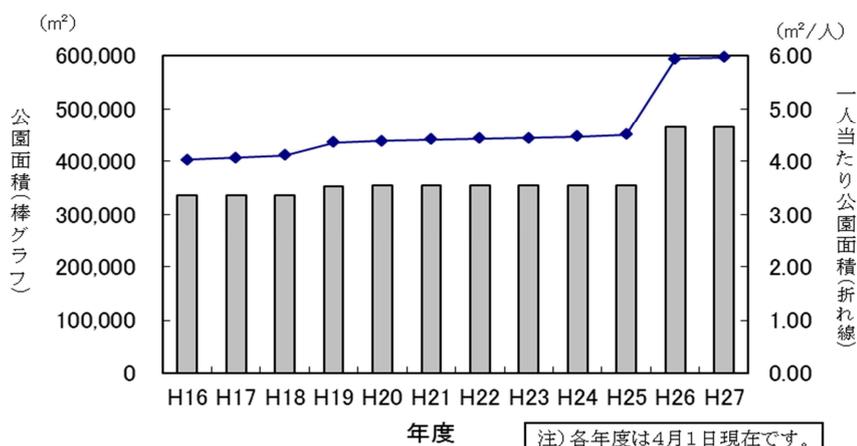
市内には、「城陽市総合運動公園」や平成26年3月に開園した「京都府立木津川運動公園」をはじめとして、合計221ヶ所の公園があります。平成27年4月1日の公園総面積は、465,168㎡(京都府所管の京都府立木津川運動公園 109,000㎡を含む)であり、1人当たり公園面積は、6.0㎡です。

(資料編2-39「公園の設置状況」を参照)

#### ■公園の設置状況

No.	名称等	種別	面積 (㎡)
1	城陽市総合運動公園等2ヶ所	運動公園	269,168
2	木津川河川敷運動広場	近隣公園	32,730
3	桜つつみ緑地等 9ヶ所	都市緑地	62,252
4	児童公園等 209ヶ所	街区公園	101,018
	合計		465,168

#### ■市民一人当たり公園面積の推移



#### 4) 市街化区域の緑被率

市街化区域の緑被地は、農地、地域に点在する古墳・遺跡や社寺林等の樹林地、公園等の草地などです。

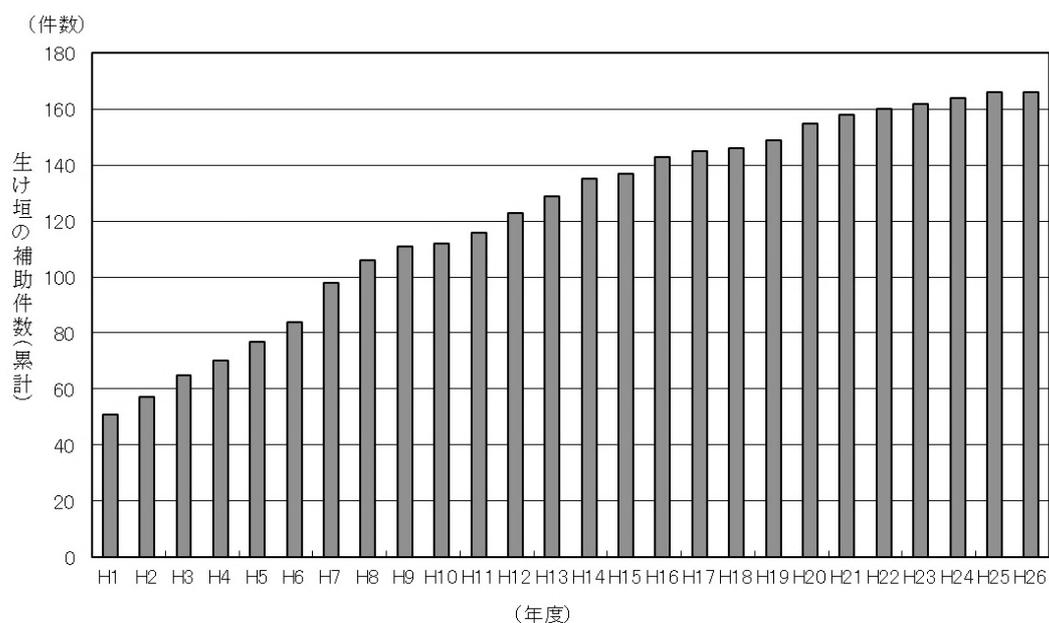
- ・平成6年3月 20.6%
- ・平成12年3月 19.6%
- ・平成15年1月 20.5%

#### 5) 生け垣設置費助成の状況

生け垣助成制度は、生け垣を新設されるときに苗木代(1m当たり5千円まで、総額5万円上限)を助成するものです。この助成は、道路に面した民有地を緑化し緑豊かなまちづくりを推進するために実施しています。平成26年度末までの助成件数は166件(累計)です。

(資料編2-40「生け垣設置費助成制度の状況」を参照)

#### ■ 生け垣の補助件数の推移



< 生け垣設置費助成制度により整備された生け垣 >

## 6) 桜つつみ事業

桜つつみモデル事業は、木津川の右岸を「緑につつまれた市民のやすらぎといこいの回廊にする」という小学生のアイデアにより平成元年から始まった事業で、国土交通省・城陽市が共同で実施しています。

国土交通省は既存堤防の強化を図り、城陽市は桜の植樹等を行うことで、緑あふれる河川空間と豊かなふるさとのイメージを創出することを目的に取り組みを進めています。

現在、約2.1kmが完成し都市緑地として供用しています。

## 7) グリーンカーテンの取り組み

市では、緑化の取り組み及び地球温暖化対策の取り組みのひとつとして、グリーンカーテン運動を推進しています。平成26年度は公共施設計25施設にゴーヤ苗を配布し、グリーンカーテンの推進を図りました。また、609名の市民の方にゴーヤ苗を配布しました。

## 12. 環境美化活動

### 1) 概要

平成21年4月から「ごみのない美しいまちづくりを推進するため、市民団体や事業所等が取り組んでいる清掃活動を市民に紹介し、市民の美化意識の高揚を図るとともに、活動の広がりや連携にむけた支援を行い、ごみのない美しいまちづくりを推進する。」ことを目的にクリーン活動を始めました。

### 2) 活動内容

#### (1) 市内一斉クリーン活動

ごみのない美しいまちに向けて、青少年健全育成市民会議や各自治会、事業所など様々な団体が年間をとおしてクリーン活動を展開されています。その一環として環境月間である6月に1日から10日を活動日として、市内一斉クリーン活動を実施しました。

平成26年度は6月1日(日曜日)をメインの日として、6月に1日から10日に活動を行い、市内コミュニティセンターの周辺道路や公共スペース、事業所等の周辺道路などで、市民や、事業所、各コミュニティセンター運営委員会、青少年健全育成市民会議等の団体計41団体1,953人の方が清掃活動に参加いただき、5,154.6kgのごみを回収することができました。

#### (2) クリーン活動の支援

平成21年4月11日に市民活動支援サイトを活用し、市役所ホームページに活動状況を紹介するサイトを立上げ、随時紹介しています。平成27年3月末現在で、右表の21団体が登録されて活動していただいています。

### 3)紹介

市内一斉クリーン活動及びクリーン倶楽部城陽登録団体の活動については、インターネットで「城陽市ホームページ」→「ごみ・環境」→「クリーン倶楽部城陽」のサイトから活動状況を見ることができます。

#### 【クリーン倶楽部登録団体】

(平成 27 年3月末現在)

No	団 体 名	活 動 場 所
1	環境倶楽部	城陽市役所周辺
2	城陽環境パートナーシップ会議	自然観察会開催に併せ実施
3	クリンクリン	市道1号線寺田高田地内
4	だいや	府道城陽八幡線(寺田駅→市役所)
5	城陽駅を美しくする会	城陽駅前
6	(社)城陽市シルバー人材センター	市役所周辺、寺田駅周辺
7	(株)スズキ自販京都	営業店周辺
8	(株)南都銀行 城陽支店	店舗周辺
9	宮の谷エコ・クリーン	宮の谷地内の公園等
10	ワタキューセイモア(株)近畿支店城陽工場	工場周辺
11	(株)ホンダカーズ京都城陽店	寺田新池交差点付近
12	城陽市職員クリーン隊	市役所周辺
13	あんびしゃクリーンくらぶ	山城青谷駅周辺
14	むらかみ整骨院	久津川駅周辺
15	富士高分子(株)	会社周辺道路
16	星和電機(株)	会社周辺道路
17	京都南山城ボーイズ硬式野球協会	グラウンド周辺(観音堂)
18	(株)ピーターパン	寺田東ノ口周辺
19	京都信用金庫城陽支店	会社周辺道路
20	宇治公衆衛生協会城陽支部	協会周辺道路等
21	城陽市たばこ販売店協議会	寺田駅、文化パルク城陽周辺

(登録順)

### 13. 環境学習等

#### 1) イベント・環境学習（平成26年度）

日時等	内容	講師等	参加者 (定員)	開催場所
<b>【環境課・城陽環境パートナーシップ会議】</b>				
平成26年 5月11日(日)	第1回 自然観察会	日本鳥学会会員 脇坂 英弥氏 環境生物研究会 岡井 勇樹氏	27名	府立木津川運動公園
5月17日(土)	ゴーヤの苗配布	城陽環境パートナーシップ 会議役員	200名	旬菜市
6月1日(日)	市内一斉クリーン活動	城陽環境パートナーシップ 会議役員	1,451名	市内各コミセン
6月14日(土)	第2回 自然観察会	環境生物研究会 竹内 康氏	40名	古川流域
6月28日(土)	平成26年度 総会	城陽環境パートナーシップ 会議役員	26名	福祉センター ホール
6月28日(土)	環境ミニフォーラム ～各部会の活動報告～	城陽環境パートナーシップ 会議 報告者 小林 駿氏 中川 宗孝氏	40名	福祉センター ホール
7月4日(金)	環境出前講座 ソーラー発電ミスト体験①	城陽環境パートナーシップ 会議役員	年長児 20名	青谷保育園
7月11日(金)	環境出前講座 ソーラー発電ミスト体験②	城陽環境パートナーシップ 会議役員	年長児 26名	鴻の巣保育園
7月15日(火)	省エネ診断開催	城陽環境パートナーシップ 会議役員	受診者 30名	城陽市役所 1階ロビー
7月23日(水)	環境出前講座 ソーラー発電ミスト体験③	城陽環境パートナーシップ 会議役員	年長・年中児 68名	久世保育園
7月28日(月)	環境出前講座 ソーラー発電ミスト体験④	城陽環境パートナーシップ 会議役員	年長児 34名	清心保育園
7月31日(木)	夏休み こどもエコバスツアー	城陽環境パートナーシップ 会議役員	34名	兵庫県立 「人と自然の博物館」
8月2日(土)	こどもエコ料理教室	管理栄養士 木下 穂支子氏	23名	南部コミセン 料理実習室
8月2日(土)	～こどもからお年寄りまでをつな げるプロジェクト～ 「市民活動は地域の宝箱やでえ ～」出展参加(環境紙芝居)	城陽環境パートナーシップ 会議役員	50名	文化パーク城陽 市民プラザ
8月7日(木)	環境出前講座 ソーラー発電ミスト体験⑤	城陽環境パートナーシップ 会議役員	年長児 23名	今池保育園

8月19日(火)	環境出前講座 ソーラー発電ミスト体験⑥	城陽環境パートナーシップ 会議役員	年長児 39名	清仁保育園
8月26日(火)	環境出前講座 手回し発電機による発電体験⑦	城陽環境パートナーシップ 会議役員	年長児 32名	久津川保育園
9月2日(水)	環境出前講座 ソーラー発電ミスト体験⑧	城陽環境パートナーシップ 会議役員	年長児 39名	里の西保育園
9月27日(土)	自然学習会	京都大学大学院理学研究 科 教授 疋田 努氏	28名	京都大学総合博物館
10月19日(日)	第26回 城陽市緑化フェスティ バル出展参加(ドングリ・生き物 展示)	城陽環境パートナーシップ 会議役員	10,000名	府立木津川運動公園
10月19日(日)	第3回 自然観察会	環境生物研究会 山村 元秀氏	21名	府立木津川運動公園
11月15日(土)	平成26年度 第13回城陽市環境フォーラム 「考えよう ごみの将来 ～循環 型社会について～」	講師 京都府立大学大学院生命環境 科学研究科 准教授 山川 肇氏 城陽環境パートナーシップ会 議運営委員 小林 駿氏 着物リメイクファッションショー アトリエ布日和	330名	東部コミセン
11月26日(水)	企業訪問	城陽環境パートナーシップ 会議役員	9名	(株)ミズホ
12月6日(土)	男のエコ料理教室	管理栄養士 木下 穂支子氏	19名	東部コミセン 調理室
12月13日(土) 14日(日)	京都環境フェスティバル出展参 加(生き物ハンドブックの展示)	城陽環境パートナーシップ 会議役員		パルスプラザ京都
平成27年 2月11日(水)	第4回 自然観察会	環境生物研究会 秋井 信幸氏	32名	古川流域
2月15日(日)	さんさんフェスタ出展参加 (省エネ診断の実施)	城陽環境パートナーシップ 会議役員	受診者 34名	文化パルク城陽
2月21日(土) ～3月1日(日)	木津川展出展参加 (生き物ハンドブックの展示)	城陽環境パートナーシップ 会議役員		木津川流域センター
3月4日(水)	エコバスツアーと地球温暖化防 止教室	城陽環境パートナーシップ 会議役員	19名	大阪府枚方市 「関西リサイクルシステ ムズ(株)」
3月8日(日)	城陽マラソン大会出展参加	城陽環境パートナーシップ 会議役員	約3,000名	文化パルク城陽
年14回	竹林整備(竹炭づくり)	城陽環境パートナーシップ 会議役員	参加延べ 人数 566名	青谷(堂山)

【地域整備課】				
10月19日(日)	第26回 城陽市緑化フェスティバル		10,000人	京都府立木津川運動公園 (城陽メルカートと同日開催)
【文化・スポーツ推進課】				
5月17日(土) 8:30~17:00	自然とのふれあい登山	青少年教育指導員	72人	三上山
5月31日(土) 8:30~17:00	自然とのふれあい登山	青少年教育指導員	51人	金勝アルプス・竜王山
6月28日(土) 8:30~17:00	自然とのふれあい登山	青少年教育指導員	中止	龍王山
9月20日(土) 8:30~17:00	自然とのふれあい登山	青少年教育指導員	45人	鎌倉山
10月11日(土) 8:30~17:00	自然とのふれあい登山	青少年教育指導員	45人	比良山系・蓬萊山
11月15日(土) 8:30~17:00	自然とのふれあい登山	青少年教育指導員	42人	比叡山
12月6日(土) 8:30~17:00	自然とのふれあい登山	青少年教育指導員	40人	愛宕山
1月10日(土) 8:30~17:00	自然とのふれあい登山	青少年教育指導員	43人	音羽山・高塚山
1月24日(土) 8:30~17:00	自然とのふれあい登山	青少年教育指導員	40人	特別企画 25km 木津〜城陽
2月7日(土) 8:30~17:00	自然とのふれあい登山	青少年教育指導員	40人	湖南アルプス・太神山
3月7日(土) 8:30~17:00	自然とのふれあい登山	青少年教育指導員	40人	鷲峰山
【文化パーク・プラネタリウム】				
4月19日(土) 19:00~	春の星座 木星と再接近中の火星	プラネタリウム職員	17人	プラネタリウム
5月17日(土) 19:00~	春の星座 水星・木星・火星・土星	プラネタリウム職員	41人	プラネタリウム 屋上天体観測デッキ
6月21日(土) 19:00~	春の星座と七夕の星 火星と土星	プラネタリウム職員	32人	プラネタリウム
7月19日(土) 19:00~	春と夏の星座 土星、夏の流星群の話	プラネタリウム職員	36人	プラネタリウム
8月2日(土) 19:00~	旧暦七夕の空、半月 火星・土星、夏の大三角	プラネタリウム職員	36人	プラネタリウム
8月16日(土) 19:00~	夏の星座、夏の大三角 火星と土星	プラネタリウム職員	36人	プラネタリウム
9月20日(土) 18:00~	夏と秋の星座、火星 土星観察は最後の機会	プラネタリウム職員	46人	プラネタリウム 屋上天体観測デッキ

10月8日(水) 18:00～	特別観望会 皆既月食観望会	プラネタリウム職員	116人	プラネタリウム 屋上天体観測デッキ
10月18日(土) 18:00～	夏と秋の星座、火星 アンドロメダ銀河	プラネタリウム職員	20人	プラネタリウム 屋上天体観測デッキ
11月15日(土) 18:00～	秋の星座、しし座流星群 の話、アンドロメダ銀河	プラネタリウム職員	15人	プラネタリウム 屋上天体観測デッキ
12月20日(土) 18:00～	秋と冬の星座 火星観察は最後の機会	プラネタリウム職員	8人	プラネタリウム
1月17日(土) 18:00～	冬の星座、オリオン座 オリオン星雲	プラネタリウム職員	8人	プラネタリウム 屋上天体観測デッキ
2月21日(土) 18:00～	冬の星座、三日月 金星・木星	プラネタリウム職員	15人	プラネタリウム
3月21日(土) 18:00～	冬と春の星座 金星・木星	プラネタリウム職員	15人	プラネタリウム 屋上天体観測デッキ
<b>【北部コミュニティセンター】</b>				
7月30日(水) 9:30～16:00	夏休み太陽観察&工作体験	コミセン職員	19人	アクトパル宇治
11月4日(火) 8:30～16:00	環境施設見学 ～新聞社見学&京都御所～	コミセン職員	31人	朝日新聞社京都工場 京都御所
12月26日(金) 19:30～20:15	天文教室 ～月とオリオン星雲を観察しよう♪～	島田 儉氏	22人	同館
3月5日(木) 10:00～12:00	園芸教室 ～山野草の寄せ植え～	神館 忍氏	21人	同館
3月15日(日) 8:45～15:30	ハイキング	コミセン職員	29人	信貴山
<b>【南部コミュニティセンター】</b>				
5月11日(日) 9:00～10:00	クリーン運動	コミセン職員	122人	同館周辺
8月3日(日) 17:10～20:30	つばめのねぐら入り観察会	植田 光弘氏	16人	宇治川左岸
8月20日(水) 13:00～16:00	夏休み子ども手作り教室	竹クラブ	28人	同館
8月30日(土) 13:30～15:30	家庭菜園教室	宮川 三喜生氏	12人	同館
11月18日(火) 8:30～17:00	秋のハイキング 「赤目四十八滝めぐり」	コミセン職員	34人	赤目四十八滝 (三重県名張市)
3月7日(土) 13:30～15:30	家庭菜園教室	宮川 三喜生氏	23人	同館
<b>【今池コミュニティセンター】</b>				
4月6日(日) 13:30～15:00	みどりのエコカーテン作り教室 ～ゴーヤ種蒔き～	コミセン職員	17人	同館
5月10日(土) 13:30～15:00	みどりのエコカーテン作り教室 ～苗渡し～	コミセン職員	37人	同館

8月17日(日) 11:00～12:30	みどりのエコカーテン作り教室 ～収穫料理教室～	ヘルスメイト城陽	15人	同館
9月14日(日) 13:30～15:00	みどりのエコカーテン作り教室 ～最終報告会～	コミセン職員	5人	同館
9月25日(木) 10:00～12:00	秋のスイーツ作り教室 ～地元特産品を使って～	北村 節子氏	12人	同館
10月15日(水) 10:00～12:00	イモほり体験	中岡 文枝氏	25人	中岡農園
10月18日(土) 10:00～12:00	イナゴ取り	市原 満男氏	23人	今池川周辺
10月25日(土) 13:30～15:00	寄せ植え教室 ～秋から冬に楽しめる花の寄せ植え～	山崎 仁氏	16人	同館
<b>【東部コミュニティセンター】</b>				
5月29日(木) 10:00～12:00	オシャレな木箱に多肉植物の 寄せ植え	進藤 依利子氏	20人	同館
<b>【青谷コミュニティセンター】</b>				
5月14日(水) 13:30～16:00	布ぞうり ～素足が喜ぶエコぞうり～	グリーングループ	15人	同館
10月3日(金) 8:15～16:30	視察研修 ～タキイ種苗農場・水生植物公園～	コミセン職員	33人	タキイ種苗農場 水生植物公園
10月12日(日) 8:45～16:30	ハイキング ～剣豪コース&柳生の里～	コミセン職員	32人	柳生の里 (奈良県奈良市)
<b>【寺田コミュニティセンター】</b>				
5月11日(日) 8:00～17:00	春のハイキング ～奈良 壺阪寺散策～	コミセン職員	37人	壺阪寺 (奈良県高市郡)
5月17日(土) 10:00～11:30	パークに花を咲かせましょう	コミセン職員	50人	文化パーク城陽
6月6日(金) 13:00～16:00	牛乳パックで椅子作り	コミセン職員	18人	同館
6月27日(金) 8:15～17:00	名木・古木めぐり	近藤 敏雄氏	33人	水主神社・奈良県内
8月8日(金) 9:00～17:00	子ども体験教室 「大阪ガス科学館と関西国際空港見学」	コミセン職員	36人	大阪ガス科学館 関西国際空港
8月30日(土) 13:30～15:30	いちじくを使ったお菓子教室	岡本 やすよ氏	20人	同館
10月24日(金) 13:00～16:00	リサイクル教室 ～室内履きを作る～	コミセン職員	12人	同館
10月25日(土) 10:00～12:00	パークに花を咲かせましょう	コミセン職員	56人	文化パーク城陽
10月26日(日) 8:30～17:40	秋のハイキング ～曽爾高原と安倍文殊院～	コミセン職員	51人	奈良県宇陀郡 奈良県桜井市
3月26日(木) 10:30～13:00	エコクッキング ～野菜でおいしくいたわり和食～	井上 佳子氏	29人	同館